

# Saigenji<sup>vocal, guitar</sup> 伊藤志宏<sup>piano</sup>

※マスクの着用を必ずお願いいたします。  
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 **03月30日(水)**

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=4000+2drinks order

## CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## Saigenji

1975年生まれ。沖縄～香港～東京育ち。9才の時に「コンドルは飛んでいく」に感銘を受けケーナを始める。南米フォルクローレやブラジル音楽を核に soul や jazz、hiphop などありとあらゆる音楽を飲み込み、吐き出すギタリスト&ボイスパーフォーマー、インプロヴァイザー、シンガーソングライター。ギター、フルート、声、パーカッションなどを自在に操り、圧倒的なエネルギーに満ち溢れたパフォーマンス、卓越した技術とセンスに裏付けられた存在感は圧巻。またシンガーソングライターとしてハイブリッドでボーダーレスな独自の観点から生み出される楽曲は多方面で高い評価を受けている。これまで MISIA、MONDO GROSSO、富田ラボ、今井美樹、アン・サリー、平井堅、LOSALIOS、渡辺貞夫等にゲストボーカルやギタリストとして、また bird や乙葉、多和田えみ、比屋定篤子などへの楽曲提供、またボサノヴァや映画音楽、坂本龍一監修の「日本のうた」など、様々なテーマのトリビュートアルバムにも本人名義で多数参加。Jwave の看板番組「サウジサウダーズ」では 2004 年以降 3 期連続で自作曲がオープニングナンバーに抜擢されている。数曲が映画の挿入歌やエンディングテーマとして使用されている他、「ダイワハウス」「金のごまだれ」「サッポロドラフトワン」「パナソニックエイジフリー」などの CM でも Saigenji の歌声&ギターがフィーチャーされている。また「風のあすから」などのアニメのサントラも多数手がけている。シンガポール、パリ、ソウル、バンコク、台湾など海外でもツアーを敢行し、エネルギー溢れるパフォーマンスで聴衆を熱狂させた。フジロックやサマソニ、ライジングサンなど野外フェス出演の常連でもある。これまでにライブ盤、ベスト盤を含む 11 枚のアルバムを発表。目下の最新作は現 Jwave サウジサウダーズ op テーマ曲を含む、同世代の気鋭ジャズメンたちと一発録音で作り上げた鮮度抜群の 9th オリジナルフルアルバム「Compass」。オフィシャルウェブサイト <http://saigenji.com/>  
オフィシャル Facebook ページ <http://www.facebook.com/Saigenji.guita>

## 伊藤志宏

ピアニスト、ポタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。<リーダー作> 2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウィリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。